



消防第658号
令和2年12月10日

一般社団法人奈良県建設業協会
会長 山上 雄平 様

奈良県総務部知事公室
消防救急課長



解体工事等に係る埋設ガス配管損傷等の
事故防止の周知について（依頼）

平素は、産業保安行政に御理解、御協力いただきありがとうございます。

去る令和2年7月26日、改築工事中の建物において、作業中に埋設ガス配管を損傷し液化石油ガスが漏えいする事故が発生しました。また、令和2年11月12日には、店舗解体工事現場において、設置されていたバルク貯槽（液化石油ガスを貯蔵・供給するいわゆるタンク形状のもの）のバルブ等附属機器を重機で損傷し、液化石油ガスが大量に漏えいする事故が発生しました。当該事故では安全確保のため前面道路が長時間通行止めになる等、周辺へ甚大な影響を及ぼしました。液化石油ガス事故は経済産業省中部近畿産業保安監督部に報告しており、再発防止に向けて原因分析等調査を進めているところです。

これらの事故では負傷者等はなく大事には至りませんでした。液化石油ガスの漏えいは火災・爆発等に繋がり、人命に関わる非常に危険なものです。

つきましては、解体工事等に係る埋設ガス管損傷等の事故防止（別紙）について、貴協会会員の皆様へ周知していただきますようお願いいたします。

奈良県総務部知事公室消防救急課保安係
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL：0742-27-5422（ダイヤルイン）
FAX：0742-27-0090

別紙
令和2年12月10日

建設業者の皆様へ

奈良県総務部知事公室
消防救急課保安係

解体工事等に係る埋設ガス配管損傷等の 事故防止について

平素は、産業保安行政に御理解、御協力いただきありがとうございます。

去る令和2年7月26日、改築工事中の建物において、作業中に埋設ガス配管を損傷し液化石油ガスが漏えいする事故が発生しました。また、令和2年11月12日には、店舗解体工事現場において、設置されていたバルク貯槽（液化石油ガスを貯蔵・供給するいわゆるタンク形状のもの。）のバルブ等附属機器を重機で損傷し、液化石油ガスが大量に漏えいする事故が発生しました。当該事故では安全確保のため前面道路が長時間通行止めになる等、周辺へ甚大な影響を及ぼしました。

これらの事故では負傷者等はなく大事には至りませんでした。液化石油ガスの漏えいは火災・爆発等に繋がり、人命に関わる非常に危険なものです。

つきましては、解体工事等において下記について御留意いただきますようお願いいたします。

記

○屋内外埋設ガス配管の事前調査について

- ・埋設深さ及び場所等について、液化石油ガス販売事業者に連絡し十分な調査をしてください。

○解体工事現場のバルク貯槽について

- ・バルク貯槽内には液化石油ガスが残存している場合があり、火気厳禁は勿論、重機の作業時は接触しないよう周辺に十分注意してください。
- ・バルク貯槽は液化石油ガス販売事業者の所有物であることが多いため、取り扱いについて事前に液化石油ガス販売事業者と調整してください。



バルク貯槽（縦型）



バルク貯槽（横型）

奈良県総務部知事公室消防救急課保安係
〒630-8501 奈良市登大路町30番地
TEL：0742-27-5422（ダイヤル）
FAX：0742-27-0090

ガス管調査窓口検索

ガス管の位置が不明な場合、日本ガス協会にアクセスし、以下の手順で各地域のガス会社の「ガス管調査窓口」が確認できます。

スマートフォンやパソコンから

日本ガス協会 検索

<https://www.gas.or.jp/gas-pipe/>



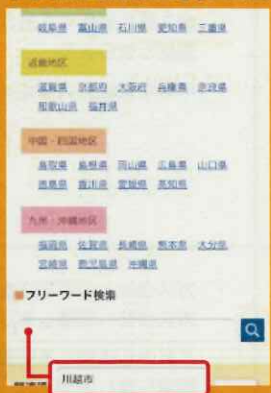
step ①

左上のメニューボタンから「ガス管調査窓口検索」を選びます。



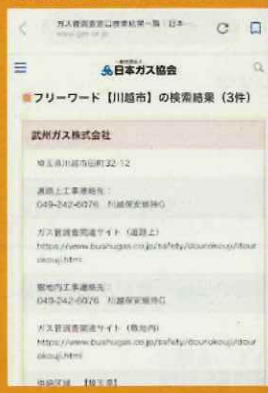
step ②

検索したい都道府県または市名、郡名を入力し「検索する」をクリック。



step ③

検索結果一覧からガス会社の連絡先の確認をおこないます。



万一、ガス管を
損傷して
しまったら…

- 1 落ち着いて、すぐにガス会社まで連絡する。
- 2 窓やドアを開けて換気をする。(換気扇は使用しない)
- 3 火気や電動工具は使用しない。
※コンクリートカッター・はつり作業、配管切断作業で発生する火花も着火源となります。
- 4 周囲へ周知、状況に応じて避難と避難誘導をする。
- 5 可能な場合はガスの噴出を止める。

ガス漏れ時の緊急連絡先

— 掘削、解体・撤去、増改築・改装工事をされる皆様へ —

ガス管損傷による事故を起こすと、

ケガ・火傷

のほか、

火災・爆発










など近隣住民への迷惑、加えて

工事停止 損害賠償 労働災害

に発展し、

会社に損失が生じることになります。

必ずやろう >>> 安全確認基本チェックシート

	掘削 工事をする方へ 道路・敷地内を掘削（はつり・カッター含む）・杭打ち・整地など	解体・撤去 工事をする方へ 建物や構造物を取り壊す	増改築・改装 工事をする方へ 既設建物や設備の改修
工事前確認	<p>道路 <input type="checkbox"/> 道路を工事する際はガス会社※へ連絡・協議しましょう</p> <hr/> <p>敷地内 <input type="checkbox"/> ガス管の図面は持っていますか？ <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置・深さ」はわかりますか？ <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？</p> <p><input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: center;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> 解体建物のガス管にガスが通じていないことを確認しましょう <input type="checkbox"/> ガスが通じている場合、ガス会社へ切断処理を依頼しましょう <input type="checkbox"/> 解体建物に別の建物のガス管が通っていないか確認しましょう（例：解体するA棟の中に、B棟のガス管がある場合など） <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: center;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>	<p><input type="checkbox"/> ガス配管の図面は持っていますか？ <input type="checkbox"/> 工事範囲にガス管がないか確認しましょう <input type="checkbox"/> 「ガス管の位置」はわかりますか？ <input type="checkbox"/> 「ガスが通じているか」わかりますか？ <input type="checkbox"/> ガス管を損傷する恐れがある場合は、必ずガス会社※へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 不明な点はガス会社※へ確認しましょう</p> <p style="text-align: center;">※裏面の「ガス管調査窓口検索」を参照</p>
工事中確認（現場確認）	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管の標示※がある場合、付近にガス管があるため注意して作業しましょう <input type="checkbox"/> 工事場所付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に手掘りで行いましょう</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※【埋設ガス管の標示例】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> 標示杭</div> <div style="text-align: center;"> 標示ピン</div> <div style="text-align: center;"> 標示シール</div> </div> <p>注意！ 埋設ガス管にはポリエチレン管が多く使われています。材質がポリエチレンというプラスチックのガス管で、衝撃が加わると破損してしまいますので、十分ご注意ください。</p> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> 作業対象にガスメーターが設置されている場合、ガス管の切断処理をガス会社へ依頼しましょう</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> ガスメーター</div> <div style="text-align: center;">注意！ ガスメーターが撤去済でもガス配管の切断処理をするまでは配管にはガスが通じています。</div> <div style="text-align: center;"> ガスメーター</div> </div> </div>	<p><input type="checkbox"/> ガス会社との事前打合せから工事内容や日程を変更する場合は、ガス会社へ連絡しましょう <input type="checkbox"/> これから作業する配管が目的の配管で間違いがないか確認しましょう <input type="checkbox"/> はつり・穴あけ・壊し作業付近にガス管があることを確認した場合、ガス管付近は慎重に作業しましょう</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【露出ガス管の標示例】</p>  <p>ガス管標示シール</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>【ガス管損傷の例】</p>  <p>コンクリート内のガス管をドリルにより損傷した例</p> </div> </div>
事故事例	<p>下水工事のカッター作業中にガス管を損傷。漏えいしたガスを止めようと、周りのコンクリートをはつた際の火花で着火。作業員1名が顔面と両腕に火傷を負いました。</p> 	<p>建物の解体工事中に、水道管とガス管を損傷し、水道管から噴出した水がガス管に入り、周辺の約150戸のガスがストップ。事故を起こした工事会社は多額の損害賠償を請求されました。</p> 	<p>改修工事に伴う排水管工事の際、設備図面の十分な確認をせず排水管と思い込み、ガスが通じているガス管に穴をあけ、電動工具の火花で着火。作業員1名が火傷を負いました。</p> 